

令和3年度 1学期始業式 校長講話 (抜粋)

桜の開花時期が早まり、葉桜となってしまいましたが「春爛漫」。希望に満ちた平成3年度がスタートしました。

みなさんは、初日の今日、どんな決意や覚悟をもって登校しているでしょうか。学校として、全力で応援しますのでそれぞれの立場で、大いに力を発揮してください。

4月4日(日)の日本水泳選手権大会の100Mバタフライで優勝した池江璃花子さんについてです。池江さん 2018年アジア大会で6冠に輝きトップスイマーとして注目されましたが、翌年に白血病を発症し10か月の入院生活を余儀なくされました。抗がん剤治療により、体重は10キロ以上減り見る影もなく痩せてしまいました。しかし、退院してから、一つの目標に向かいトレーニングや練習を積み重ね、今回の優勝と東京オリンピック出場の切符を手に入れました。インタビューで「努力は必ず報われる」と泣きながら応える姿は、多くの人に勇気と感動を与えました。「努力は必ず報われる」スポーツ界ではよく使われる言葉です。「努力は裏切らない」と言った人もいましたが、胸を打つ言葉です。ところで、同じような意味でよく使われる言葉ですが、この漢字は何と読むのでしょうか。コツコツと読みます。コツコツ努力する。地道に、ひたすら、計画的に努力を継続する。などの意味で使われます。漢字の由来は、高い山に登って、頂きから周りを見渡す意味があるそうです。この光景は、頂点に立った人しか見ることができない風景です。

この春休みに行われた部活動の大会で、全国の頂点に立った本校の部が2つあります。その部員の皆さんには、今どんな光景が見えているのでしょうか。いずれにしても、「全国制覇」大変な偉業で快挙ですので、皆さんと共に栄誉を讃えたいと思います。

さて、相変わらずコロナ禍の中にあり、学校生活も制約されることが多くなります。不平・不満はあると思いますが、苦難を乗り越え出来ることからやりましょう。

令和3年度が、皆さんにとって実りある充実した1年間になることを期待しています。